

**50年の時を、ひとつのアートピースに。
グレンモーレンジィ史上最長熟成「グレンモーレンジィ 50年」誕生
世界149本限定。陶芸家ピーター・ピンカスが手掛ける、
149の異なる磁器作品がつながり完成する、唯一無二のアートウォール**



モエ ヘネシー ジャパン株式会社（東京都千代田区神田神保町）が取り扱うハイランド シングルモルト スコッチウイスキー「グレンモーレンジィ（Glenmorangie）」は、ブランド史上最長熟成となる「グレンモーレンジィ 50 年」を、世界 149 本限定で発売いたします。

1977 年に役目を終えた、蒸留所内の伝統的なフロアモルティング。その最後の時代に製麦された大麦から蒸留した原酒を、半世紀にわたり熟成させた特別なシングルモルトです。

さらに、アメリカ人陶芸家ピーター・ピンカスとパートナーのローリー・ピンカスが、約 1,000 日をかけて 149 点すべて異なる磁器製アートベッセル（オブジェ）を制作。50 年熟成のウイスキーと現代陶芸が一体となった、世界に 149 点だけのコレクターズピースとして完成しました。

原酒は、バーボン・ホグスヘッドとファーストフィルのオロロソ・シェリーバットで約 25 年間熟成されました。その後、さらなる長期熟成の可能性を見出したグレンモーレンジィ最高蒸留・製造責任者 ビル・ラムズデン博士が、バーボン樽熟成原酒を主体に、少量のシェリー樽熟成原酒をヴァッティング。ひとつのリフィル・ホグスヘッドへ移し、さらに約 25 年間の熟成を重ねました。博士は約 30 年にわたり原酒の変化を見守りながら、50 年という時を迎える最良の瞬間を見極めました。樽由来の個性を穏やかに重ねながら、グレンモーレンジィを象徴するエレガンスを損なうことなく、深みと複雑さを備えた味わいへと成熟しています。色合いは、深く豊かなマホガニー。焼いたオレンジ、サルタナレーズン、ナツメグの甘やかな香りに、ハーバルなトップノートが重なります。口に含むと、穏やかなペッパーの刺激に続いて、トフィー、濃く煮出したアッサムティー、バーチタールを思わせる力強い風味が広がり、クローブとオークタンニンの繊細なニュアンスが、長く続く余韻を彩ります。

蒸留所を訪れ、「グレンモーレンジィ 50 年」を実際にテイスティングした二人は、幾層にも重なる多彩なフレーバーから着想を得て、50 種類の特注顔料を開発。これまでにない陶芸技法を取り入れ、約 1,000 日をかけて、149 本のデキャンタを包む陶磁器製オブジェを、一つひとつ手作業で仕上げました。それぞれに異なる色彩とパターンが施され、同じものはひとつとして存在しません。また、各オブジェは隣り合う作品と連続するように設計され、149 点すべてを組み合わせることで、壮大なひとつのアートウォール「Together in Spirit」が完成します。ウイスキーづくりと陶芸。二つの卓越したクラフツマンシップと、限らない創造性が響き合うことで生まれた、唯一無二のアートピースです。

■ ピーター・ピンカス、ローリー・ピンカスについて

Peter Pincus, Laurie Pincus

アメリカ・ニューヨーク州ロチェスターを拠点に活動するピーター・ピンカスとローリー・ピンカスは、精緻な磁器作品と彫刻表現で高い評価を受けるクリエイティブパートナーです。二人の創作活動は、色彩理論の探究と高度な技術実験を基盤としており、複雑なモールド（型）システムと革新的な色彩表現を融合させることで、現代陶芸の新たな可能性を切り拓いてきました。その革新的なアプローチは、常にウイスキーづくりの可能性を追求し続けるグレンモーレンジィの精神とも深く共鳴しています。ピーターとローリーは、スタジオチームとともに 2023 年より本プロジェクトに専念し、「グレンモーレンジィ 50 年」のためだけに制作された 149 点のアートベッセルを完成させました。

■ 陶芸家 ピーター・ピンカス

Peter Pincus, Ceramic artist

2005 年にニューヨーク州アルフレッド大学で BFA（美術学士号）、2011 年に同大学で MFA（美術学修士号）を取得。2014 年にはロチェスター工科大学（Rochester Institute of Technology）アメリカンクラフツスクールの客員助教授に就任し、2018 年には助教授へ昇格しました。また、2017 年には将来有望なアメリカ人アーティストに贈られる「Louis Comfort Tiffany Award」を受賞しています。その作品は、ミズーリ州セデーリアのダウム現代美術館（Daum Museum of Contemporary Art）、ニューヨーク州シラキュースのエバーソン美術館（Everson Museum of Art）、テキサス州ヒューストンのヒューストン美術館（Museum of Fine Arts, Houston）、アリゾナ州テンピの ASU Art Museum Ceramics Research Center、ニューヨーク州アルフレッドの Schien-Joseph International Museumをはじめ、アメリカ国内の数多くの公私コレクションに収蔵されています

■ グレンモーレンジィ 最高蒸留・製造責任者 ビル・ラムズデン博士 コメント

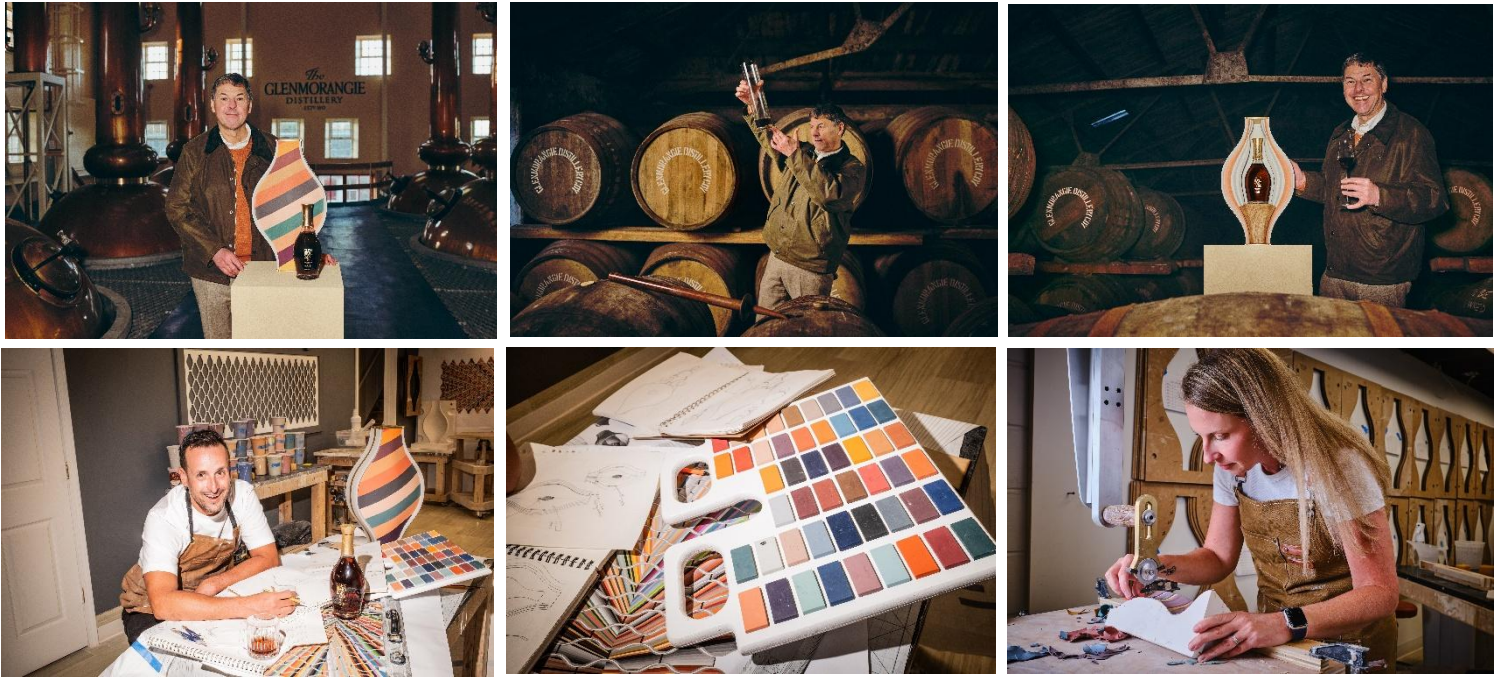
Dr. Bill Lumsden, Director of Distilling, Whisky Creation and Whisky Stocks

「『グレンモーレンジィ 50 年』のリリースは、私のキャリアの中でも最も誇りに思う仕事のひとつです。これほど長い熟成年数を掲げたグレンモーレンジィをボトリングできる日が、本当に訪れるのだろうか何度か思っていました。伝統的なバーボン樽で熟成したグレンモーレンジィに、甘さとスパイシーさを併せ持つシェリー樽熟成原酒を少量加えることで、グレンモーレンジィならではのエレガンスと調和した、驚くほど深みと複雑さに満ちたウイスキーが完成しました。また、このウイスキーが 1970 年代半ば、蒸留所内で製麦された最後期の大麦の一部から造られていることも、非常に特別なことです。それによって、味わいには希少なスモーキーさのニュアンスも加わっています。ピーター・ピンカスとともに、このグレンモーレンジィをこれほど特別な形で表現できたことを光栄に思います。私たちはともに、二度と再現することのできないアート作品を生み出しました。これだけの年月を待った価値があったと、心から思います。」

■ ピーター・ピンカス コメント

「グレンモーレンジィを訪れ、この素晴らしい 50 年熟成のウイスキーを味わったとき、その魅力をどのように表現するか、次々とアイデアが湧いてきました。今回、これまで陶芸では用いられたことのない新たな技法を開発し、このウイスキーが持つ力強い味わいを表現するためのカラーパレットを生み出しました。私たちが制作したベッセルは、それぞれ隣り合う作品とつながり、ひとつの大きな傑作を形づくる

一方で、一点一点が独自の個性を持っています。このプロジェクトは、自分たち自身を見つめ直す、非常に大きな成長の旅でもありました。私たちが共有してきたビジョンが、こうして形になったことをとても嬉しく思います。」



商品概要

商品名 : グレンモーレンジィ 50 年
容量 : 700ml
アルコール度数 : 45.7 度
熟成年数 : 50 年
熟成樽 : バーボン樽、オロロソ・シェリー樽
希望小売価格 : 4,576,100 円（税抜） / 5,033,710 円（税込）
発売日 : 2026 年 10 月 21 日(水)数量限定発売



テイastingノート

色合い：深みのある赤褐色（ダークマホガニー）

アロマ：非常にエレガントで、どこか不思議な芳香があり、アンバー、カルダモン、ベイクドオレンジ、サルタナレーズン、ナツメグの甘やかな香りが立ち上がり、コリアンダーやパセリを思わせるハーブのトップノートがそれをいっそう引き立てます。この熟成年数のウイスキーに加水はほとんど必要ありませんが、数滴加えることでキャンディのような甘みとトフィーのノートがさらに引き出されます。

味わい：口に含むと、かすかに胡椒を思わせるアクセントから始まり、トフィー、煮詰めたアッサムティーの葉、白樺のタール、クロープ、オークのタンニンが幾重にも広がり奥行きのある複雑な味わいへと続きます。グレンモーレンジイらしい気品の中に、半世紀の熟成がもたらす深みと静かな存在感が宿ります。

ウイスキーに革命を起こすサイエンティストビル・ラムズデン博士

グレンモーレンジイ 最高蒸留・製造責任者

アードベッグとグレンモーレンジイ蒸留所の最高蒸留・製造責任者として、全てのウイスキー造りに携わっている。バイオケミストリー（生化学）の博士号取得という科学のバックグラウンドと、ウイスキーに携わってきた経験、芸術的センスによってその才能を発揮し、世界屈指のウイスキークリエイターとして数々の賞を受賞。ウイスキー界に革命を起こし、その名を馳せている。常に「もしも…ならば…」という固定概念を崩す発想の持ち主で、その柔軟なアイデアで、ウッド・マネジメントのパイオニアとして、厳選された様々な樽を用いた実験的な試みや追加熟成の技術などで広く知られる。世界中のワインやスピリッツの産地を旅して周り、ウイスキーに独特の個性を与える最高の樽を求め続けている。



グレンモーレンジイ

「圧倒的な美味しさを求めて。」

シングルモルトスコッチウイスキー、グレンモーレンジイはスコットランドのハイランド地方で1843年に生まれました。グレンモーレンジイの特徴であるフルーティーで華やかな味わいはスコットランドで最も背の高いポットスチル（蒸留器）から生まれます。最高級のオーク樽で熟成、テインの男たちの熟練の職人技で丁寧に仕上げたシングルモルトウイスキーは、伝統と最新技術を融合させるパイオニアとして高い評価を受けています。



WEB <https://www.moethennessyJapan.com/brands/glenmorangie/sp>

LINE <http://bit.ly/3vAxSaP>

Facebook www.facebook.com/glenmorangieJapan